

## News Letter

vol.45  
2021. 1月号

毎月発行

## 今月のよっしー

COVID-19による緊急事態宣言で波乱の幕開けですが、今年もよろしくお願い申し上げます。

イタリアでは医学生が卒業試験・国家試験を免除され、最前線に投入されたことについても、宮崎の現状と対比して学生達と議論しました。実習に行くリスクと現場を支える一員としてまたとない機会のジレンマを抱えつつ、2/1より実習再開します。

「大変な中で引き受けていただく皆様の覚悟と感謝の心を忘れずに学んでください」と送り出します。本当に感謝です！



教授 吉村 学

## 連載企画

## 臨床実習病院・診療所紹介 「橘病院」

医療法人社団 橘会 橘病院 医局長 吉田 尚紀 先生

橘病院は昭和24年5月に整形病院として開院、以来70年余りに渡って都城市、北諸地域、曽於郡地域の地域医療を担っています。

当院では股関節、膝関節の人工関節を中心に脊椎疾患、骨折を含む外傷、骨粗鬆症など整形外科領域に多岐にわたって診療しています。又、現在29名のPT、OTによりリハビリ室も充実し、通所リハビリも行っています。



当院では今までに5名の宮崎大学医学生を受け入れました。私が思ったのは、皆さん医学に対する意欲、学ぼうとする姿勢がかなりあり、頼もしくもあり、大変うれしく感じました。

当院で宮崎大学医学生の皆さんが、地域医療の在り方や整形外科を学び、今後の長い医師人生の手助けになればと考えています。



## つのだより

～都農町の寄附講座「地域包括ケア・総合診療医学講座  
(通称：都農町まるごとケア講座)」からの定期的なお知らせ～



現在都農町にある寄附講座は2つ。医学部の「地域包括ケア・総合診療医学講座」と地域資源創成学部の「地域経営学講座」です。分野は異なれど、ともに都農町を活動領域とし都農町の課題解決につながる教育・研究・実践に取り組むという目的のもと設置されています。先日1月22日に地域経営学講座1年生による都農町地域探索実習の報告会が行われました。11、12月に都農町の町中、山間地区、海浜地区などを探索し課題や問題点を考え、それに対する提案を報告するものですが、11月の探索には医学部の学生も参加させていただきました。少人数ではありましたが、臨床実習とはまた違ったその地域の住環境や歴史などを学べる貴重な時間だったと思います。

今後も両講座の学生を交え、有意義な実習を行えるよう考えていきたいと思っています。



## 県立日南病院での教育活動について

県立日南病院（地域医療・総合診療医学講座プログラム専攻医） 楠元 恭子

“全国の有名研修病院をたくさん見学しました。けど、どこで研修しても結局、何を学べるかは自分次第だなと思いました。この病院を選んで研修してほんとによかったです！”

これは、当院の初期臨床研修を卒業したとある先生の言葉です。先日の勉強会で後輩研修医に向けて熱く語られました。私は今、専攻医（総合診療医）として内科研修をここで行っております。指導医と初期研修の屋根瓦の真ん中にいて彼らと一緒に学んでいます。初期研修医は現在6名（1年目3名、2年目3名）で、各科のローテートを行っています。どの科の指導医も、コメディカルの方も、この日南を選んできた研修医に多くのことを学んで欲しいと熱い温かい指導をさせていただきます。各科の指導はもちろんのこと、勉強会も毎日あり日々学ぶ事ばかりです。朝は勉強会（45分間）があり、月・金：シミュレーションで救急外来の様々なシーンをカバー、火：抄読会、水：症例検討会、木：診断学などの講義です。週3回午後に研修医向けのミニレクチャーを多職種スタッフの方も担当しています。また、県内外の医師に外部講師としてコラボも行っていきます。オーストラリア在住の日本人医師（救急医Koichi Yasuda先生）の協力を得てzoomで「英語のみでの実践診療」についてのレクチャーも最近加わりました。

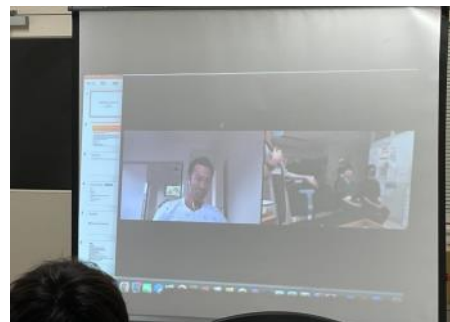
日南に居ながら「世界を視野に地域ではじめよう」の精神で学べる当院初期研修は研修医にとって大きな自信となると信じています。



▲7時半からの朝レクチャーはシミュレーショントレーニングや総合診療講義など内容充実



▲水曜の朝は症例検討会



▲オーストラリアともオンラインで接続



▲初期研修医、指導医と。撮影の瞬間のみマスクを外しました。



▲レクチャーを担当



▲見守る指導医

## 6年生向けのレビュー講義を行いました。

2月に実施される医師国家試験合格を目指して、日々試験対策に励んでいる医学科6年生をサポートする目的で例年「国試対策：レビュー講義」が開催されています。当講座からは吉村教授が講師として「地域医療・プライマリケア」の領域で12月16日（水）に講義を行いました。60分のうち前半はポイントを解説し、後半は質疑応答での形式で行いました。

6年生にとってはスパートをかける重要な時期です。全員合格を目指して、この冬を乗り切ってほしいと思います。

吉村先生によるレビュー講義の様子▶



宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail : [chiikiiryoy@med.miyazaki-u.ac.jp](mailto:chiikiiryoy@med.miyazaki-u.ac.jp) URL <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

